

岐阜聖徳学園大学女子ソフトボール部をご紹介します

【2023年度後期版】

★岐阜聖徳学園大学女子ソフトボール部（学園強化指定部）について（2023年10月28日現在）

◎創部と強化指定部化

- ・1983年4月（岐阜教育大学女子ソフトボール部として ※1998年4月現大学名に校名変更）
- ・2020年4月（2020年4月～岐阜聖徳学園大学、2021年4月～学校法人聖徳学園としての強化指定部化）

◎近年の主な戦績

- ・2018年度春季東海リーグ II部2位
（I部5位との入れ替え戦に勝ち創部初のI部昇格を果たす）
- ・2022年度春季東海リーグ II部初優勝（I部再昇格逃す）
- ・2022年度秋季東海リーグ II部優勝（I部再昇格逃す）
- ・2023年度春季東海リーグ II部優勝（I部再昇格）
- ・2023年度秋季東海リーグ II部優勝（I部再昇格）
（I部6位との入れ替え戦に勝ちI部再昇格を果たす）
- ・（2023年度）第55回西日本大学選手権大会出場
- ・（2023年度）第58回全日本大学選手権大会初出場



◎活動状況及びトピックス

- 部員・学生スタッフ数…22名（4年…4名、3年…3名、2年…6名、1年…9名） ※4年生は引退
- 活動日及び時間…火・水・金（16：30～20：00） ※専用グラウンド、ナイター設備、屋内練習場完備
土（9：00～13：00）、日祝は試合など、長期休業期間中は特別日程
- 加盟リーグ…東海地区大学女子リーグ（I・II部制の現在はI部リーグ）
岐阜県女子A級リーグ（加盟チーム：中京学院大・岐阜聖徳学園大・岐阜協立大）



●令和5年度秋季東海地区大学リーグ戦II部優勝、通算4度目のI部昇格(2023.10)

- ①vs 至学館大 ●0-2
- ②vs 中京学院大 ●2-10
- ③vs 岐阜協立大 ○7-6
- ④vs 名大・静大 ○10-1（5回コールド）
- ⑤vs 鈴鹿大 ○2x-1（8回タイブレーク）
- 入れ替え戦 vs 至学館大 ○2-1（8回タイブレーク）

II部リーグ&トーナメントで四季連続優勝を果たすと、リーグ戦で一度敗れた至学館大に入れ替え戦で勝ちI部再昇格を決めました。

●第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会初出場(2023.8)

2020年度に当部が強化指定部化されて以来、短期目標のうちの1つとしてきた『全日本インカレ初出場』を、6月に開催された東海地区最終予選会（代表権4枠）を勝ち抜いて達成することができました。インカレ本番では、1回戦で東京都代表の東京女子体育大学と対戦し0-2で悔しい敗戦。しかし、本学としては新たな歴史の扉を開く貴重な一戦を経験することができました。



◎強化指定部対象推薦入試制度(要事前相談)

- ・課外活動特別推薦入試<専願>（外国語学部・経済情報学部）※入学者には奨学金30万円を給付（入学年度のみ）
- ※若干名を対象に、別途、課外活動奨励奨学金（学費か授業料の全額または半額免除）制度あり（選抜制）。

◎指導者

監督：橋本康朗（ハシモ ヤスアキ） 1977年5月1日生まれ 資格：公認ソフトボールコーチ1

経歴：岐阜県立本巣高～岐阜聖徳学園大学教育学部 現在、学校法人聖徳学園職員

球歴：岐阜聖徳学園大学男子ソフトボール部～（卒業後）岐阜松久ファイターズ（岐阜エコデンSCの前身）～（岐阜エコデンSC）日本エコシステムSC【男子日本リーグ加盟チーム】2012年引退

指導歴：2010年5月岐阜聖徳学園大学男子・女子ソフトボール部兼任監督就任。2013年度、本学は増淵まり子氏をコーチとして迎え、2014年度は増淵まり子女子部監督の下、男子部監督、女子部コーチを兼任。2015年度、増淵氏の淑徳大学女子ソフトボール部監督就任に伴い、再度兼任監督となる。

指導信条：競技スポーツとしてのソフトボールを通じた学生との関わりをとおして、その技術や奥深さを伝えることにより、今後様々な立場や方法で、その魅力を発信してくれる次世代の仲間を育成すること。

◎連絡先

●本学への進学やソフトボール部の活動に興味がある方

本学への進学やソフトボール部の活動に対するご質問、練習見学等のご相談に応じます。

どんなことでもお気軽に（高校生の方は部活の顧問や進路の先生、保護者の方を通じて）ご連絡ください。

【連絡先：yasuaki@shotoku.ac.jp 橋本まで】